

## 2 工業用水道事業の業務状況

### 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m <sup>3</sup> /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 12 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m <sup>3</sup> /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、竜王町に立地する企業 51 社

### 給水状況

#### 彦根工業用水道事業

平成 17 度下半期の基本水量は、12 社合計 37,042 m<sup>3</sup>/日で、前年度同期と比べ増減はありませんでした。

#### 南部工業用水道事業

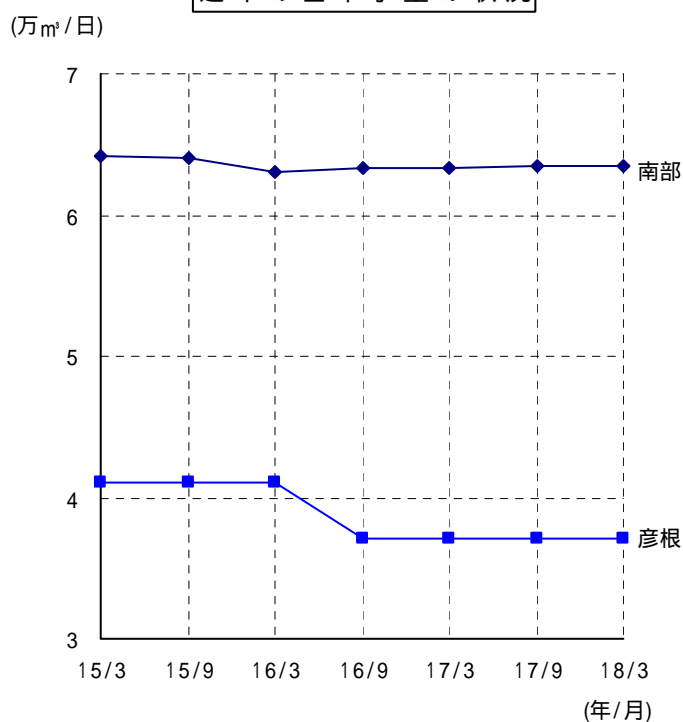
平成 17 度下半期の基本水量は、51 社合計 63,527 m<sup>3</sup>/日で、前年度同期に比べ 142 m<sup>3</sup>/日 (0.2%) 増加しました。

### 建設改良事業の状況

#### 南部工業用水道事業

平成 17 年度下半期は、国の改築事業補助を受け、朝国共同施設電気設備更新工事等を上半期に引き続き実施するとともに、沈澱池耐震補強工事等に着手しました。

近年の基本水量の状況



### 経理の状況

#### 予算の補正の状況

平成 18 年 2 月県議会定例会において、事業収益は、他会計補助金の増加等により 17,443 千円の増額補正を、事業費用は、業務費の減額等により 8,087 千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少等に伴い資本的収入を 304,386 千円、資本的支出を 161,027 千円、それぞれ減額補正しました。

## 平成 17 年度予算の執行状況

平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

### 収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,326,800	-	17,443	1,344,243	1,347,365	100.2
営業収益	1,325,273	-	10,622	1,335,895	1,338,669	100.2
営業外収益	1,527	-	6,821	8,348	8,696	104.2
工業用水道事業費用	1,131,700	-	8,931	1,122,769	1,110,952	98.9
営業費用	973,735	-	17,432	956,303	946,505	99.0
営業外費用	157,965	-	8,501	166,466	164,447	98.8

### 資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資本的収入	472,500	-	253,386	219,114	127,643	58.3
企業債	300,000	-	179,000	121,000	51,000	42.1
補助金	157,500	-	70,000	87,500	62,300	71.2
諸収入	15,000	-	4,386	10,614	14,343	135.1
資本的支出	978,500	-	110,516	867,984	597,527	68.8
建設改良費	728,662	-	161,061	567,601	297,144	52.4
企業債償還金	249,838	-	50,545	300,383	300,383	100.0

(注) 1 補正予算額は、平成 17 年 9 月県議会定例会における補正予算額と平成 18 年 2 月県議会定例会における補正予算額の合計額です。

2 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんしました。

## 決算の状況

### 損益収支

事業収益は、給水収益の減少により、対前年度比 9.4%減少の 1,283,582 千円になりました。一方、事業費用は、経費等の減少により、対前年度比 2.4%減少の 1,059,977 千円になりました。この結果、純利益は、前年度より 106,742 千円減少し、223,605 千円となりました。

## 比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 17 年度 決算額 (A)	平成 16 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,283,582	1,416,396	132,814	90.6
営業収益	1,274,924	1,401,617	126,693	91.0
営業外収益	8,658	14,779	6,121	58.6
工業用水道事業費用	1,059,977	1,086,049	26,072	97.6
営業費用	933,692	942,318	8,626	99.1
営業外費用	126,285	143,731	17,446	87.9
当年度純利益	223,605	330,347	106,742	67.7

## 財務状況

平成 17 年度末の総資産は、前年度より 224,480 千円 (1.5%) 増加して 14,856,717 千円となりました。これに対して負債は、197,629 千円(35.0%)増加して 762,865 千円、資本は、26,851 千円 (0.2%) 増加して 14,093,852 千円となりました。

## 比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 17 年度 決 算 額	平成 16 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 17 年度 決 算 額	平成 16 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	12,044,364	12,176,343	131,979	固定負債	380,230	365,975	14,255
流動資産	2,812,353	2,455,894	356,459	流動負債	382,635	199,261	183,374
				負債合計	762,865	565,236	197,629
				資本金	8,216,018	8,153,371	62,647
				剰余金	5,877,834	5,913,630	35,796
				資本合計	14,093,852	14,067,001	26,851
合 計	14,856,717	14,632,237	224,480	合 計	14,856,717	14,632,237	224,480

## 企業債の状況

平成 18 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は 2,693,388 千円です。

## 平成 18 年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は、63 事業所に 1 日平均 100,569 m<sup>3</sup>の工業用水を供給する予定をしています。

彦根工業用水道事業については、集中監視設備基本設計および彦根監視制御システム更新設計を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、改築事業にかかる排水処理設備更新工事等を行うこととしています。

### 平成 18 年度当初予算の概要

#### 収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,329,600	224,931	1,104,669
	営 業 収 益	1,326,683	224,043	1,102,640
	営 業 外 収 益	2,917	888	2,029
工業用水道事業費用		1,089,100	194,037	895,063
	営 業 費 用	937,275	168,872	768,403
	営 業 外 費 用	151,825	25,165	126,660

#### 資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		224,900	-	224,900
	企 業 債	195,000	-	195,000
	補 助 金	27,900	-	27,900
	諸 収 入	2,000	-	2,000
資 本 的 支 出		671,200	33,218	637,982
	建 設 改 良 費	292,100	6,400	285,700
	企 業 債 償 還 金	378,356	26,818	351,538
	固 定 資 産 購 入 費	744	-	744

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんします。